



JICA(国際協力機構)元パレスチナ
事務所長のご講演

国際協力の現場から パレスチナ支援の現状



国際協力に関心のある方、パレスチナ問題に関心のある方、JICAに関心のある方、是非ご参加ください。

6月19日 **金**

5限 16:00~17:30

場所:研究講義棟109

予約不要。直接109号室へお越しください。

あべ としや

阿部 俊哉 さん

JICA中東・欧州部中東第二課専任参事。1993年に国際協力事業団(現 国際協力機構)(JICA)に入社後、企画部パレスチナ担当を経て、1998年にパレスチナ事務所の立ち上げに関わり、3年間赴任。2007年に国連難民高等弁務官事務所(UNHCR)本部に出向し、上級開発担当官として人道と開発の連携を担当。2019年1月から2023年2月までJICAパレスチナ事務所長を務めた。その後、JICA評価部部長をへて、現職。2023年4月一現在まで、東京大学先端科学技術研究センター客員研究員。著書に『パレスチナ—紛争と最終的地位問題の歴史』(ミネルヴァ書房、2004年)、『パレスチナ和平交渉の歴史—二国家解決と紛争の30年』(みすず書房、2024年)。

しのだ ひであき

司会・コメンテーター 篠田英朗 (東京外国語大学教授)



対象: 東京外国語大学の全学生

お問い合わせ: グローバル・キャリア・センター(GCC) cs[at]tufs.ac.jp ※ [at]を@に変更

主催 グローバル・キャリア・センター(GCC)